

第3 工業用水道事業について

1 事業の概況

令和2年度においては、36事業所等に供給し、基本使用水量は、1日当たり2万8,868立方メートルで、施設能力1日3万7,150立方メートルに対し、77.7%となっています。また、基本使用水量の下期が524万9,008立方メートル、年間が1,053万6,915立方メートルで、前年度に比べてそれぞれ3.0%と3.8%の増加となっています。

一方、料金収入は下期が1億3,901万円、年間が2億7,868万円で、前年度に比べてそれぞれ0.5%と3.4%の増収となっています。

なお、基本使用水量及び料金収入は第10表のとおりです。

第10表 令和2年度基本使用水量及び料金収入(税込み)実績表

項 目	下 期	年 間	年間対前年比 (%)
基本使用水量 (m ³)	5,249,008	10,536,915	103.8
特定使用水量 (m ³)	3,000	3,000	2.3
超過使用水量 (m ³)	6,435	7,753	171.5
給水量 (m ³)	3,059,553	6,014,078	104.7
給水量 基本使用水量+特定使用水量 (%)	58.3	57.1	—
基本使用水量 施設の1日最大給水量 (%)	77.6	77.7	—
料金収入 (千円)	139,009	278,680	103.4

(注) 施設の1日最大給水量は37,150m³

2 令和3年度予算の概要

令和3年度予算は、経費の重点的かつ効率的な執行を図ることを主眼に編成しています。

収益的収支（税込み）においては、収入は料金収入2億6,633万円、長期前受金戻入4,985万円、その他収益3万円、合わせて3億1,621万円となっています。支出は給与費5,854万円、減価償却費1億3,660万円、支払利息43万円、その他経費1億764万円で、合わせて3億321万円となっています。

資本的収支（税込み）においては、収入は企業債4,500万円であり、支出は建設改良費1億2,626万円、企業債償還金3,096万円、予備費50万円、合わせて1億5,772万円となっています。

令和3年度予算の実施計画は第11表のとおりであり、また収益的収支構成比較は第3図のとおりです。

第 11 表

令和 3 年度工業用水道事業会計予算実施計画（税込み）

1 収益的収入及び支出
収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 工業用水道事業 収益	1 営 業 収 益		316,209	
			266,330	
		1 給 水 収 益	266,329	給水料金
		2 その他営業収益	1	
	2 営 業 外 収 益		49,879	
		1 受 取 利 息	13	預金利息等
		2 長期前受金戻入	49,853	固定資産減価償却費のうち補助 金等相当額
		3 雑 収 益	13	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 工業用水道事業 費用	1 営 業 費 用		303,209	
			299,274	
		1 原水、浄水及び 送水費	140,104	(事業所職員給与費 39,207 事業所営業費 100,897)
		2 総 係 費	22,567	(本庁職員給与費 19,329 本庁営業費 3,238)
		3 減 価 償 却 費	136,602	固定資産減価償却費
		4 資 産 減 耗 費	1	
	2 営 業 外 費 用		3,434	
		1 支 払 利 息	432	企業債利息
		2 消費税及び地方 消費税	3,001	
		3 雑 支 出	1	
	3 特 別 損 失		1	
		1 過年度損益修正 損	1	
	4 予 備 費		500	
		1 予 備 費	500	

2 資本的収入及び支出
収 入

(単位 千円)

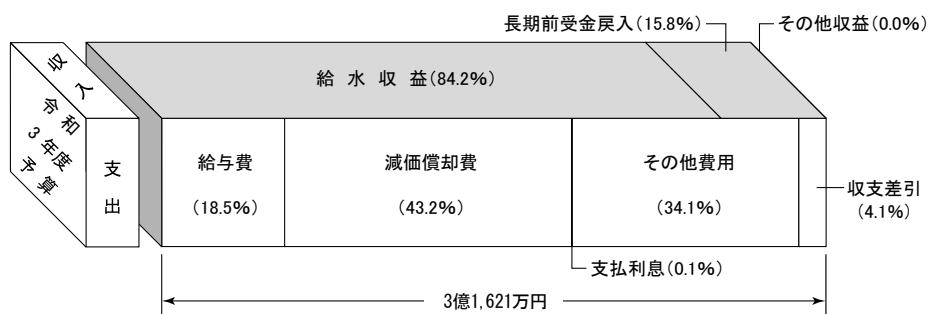
款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入	1 企業債		45,001	
			45,000	
		1 企業債	45,000	
		2 固定資産売却代金	1	
		1 固定資産売却代金	1	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出	1 建設改良費		157,718	
			126,260	
		1 工業用水道施設改良事業費	126,260	
		諸施設費	113,070	{ 工事費 用地費
		総係費	13,190	委託費
	2 企業債償還金		30,958	
		1 企業債償還金	30,958	
3 予備費			500	
	1 予備費		500	

第 3 図 令和 3 年度工業用水道事業予算の収益的収支構成比較 (税込み)



3 令和2年度予算の経理状況

令和2年度予算の経理状況は、収益的収支（税込み）では、収入3億3,428万円、支出2億8,932万円で、予算に対する収入率は100.4%。支出率は96.4%となっています。

また、資本的収支（税込み）では、収入5,120万円、支出3億2,253万円で、予算に対する収入率は92.8%、支出率は88.6%となっています。

令和2年度予算の経理状況は、第12表のとおりです。

第12表 令和2年度工業用水道事業会計予算の経理状況（税込み）

1 収益的収支
収入

（単位 千円）

区 分	予 算 額			執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	計 (A)			
工業用水道事業収益	316,718	16,368	333,086	334,280	100.4%	1,194
営業収益	266,311	12,118	278,429	278,680	100.1	251
営業外収益	50,407	4,250	54,657	55,600	101.7	943

支 出

（単位 千円）

区 分	予 算 額			執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	計 (A)			
工業用水道事業費用	304,331	△4,358	299,973	289,319	96.4%	△10,654
営業費用	298,603	△9,417	289,186	279,593	96.7	△9,593
営業外費用	5,227	5,059	10,286	9,726	94.6	△560
特別損失	1	0	1	0	0.0	△1
予備費	500	0	500	0	0.0	△500

2 資本的収支
収 入

(単位 千円)

区 分	予 算 額			執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	計 (A)			
資 本 的 収 入	64,001	△8,800	55,201	51,200	92.8%	△4,001
企 業 債	64,000	△22,000	42,000	38,000	90.5	△4,000
固 定 資 産 売 却 代 金	1	0	1	0	0	△1
補 助 金	0	13,200	13,200	13,200	100.0	0

支 出

(単位 千円)

区 分	予 算 額				執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	前年度か らの繰越	計 (A)			
資 本 的 支 出	352,388	△8,173	20,000	364,215	322,526	88.6%	△41,689
建 設 改 良 費	115,970	0	20,000	135,970	94,781	69.7	△41,189
企 業 債 償 還 金	35,918	△8,173	0	27,745	27,745	100.0	0
他 会 計 貸 付 金	200,000	0	0	200,000	200,000	100.0	0
予 備 費	500	0	0	500	0	0	△500

4 資産及び企業債の現在高

令和2年度末における資産総額は34億1,717万円で、その75.8%が固定資産となっています。
また、企業債の現在高は2億4,755万円となっており、その明細は第13表のとおりです。

第13表

工業用水道事業企業債明細書

(単位 千円)

借 入 先	発行総額	償 還 高		未償還残高
		当期償還高	累 計	
政 府 資 金 (財務省財政融資資金)	20,000	1,093	16,509	3,491
地方公共団体金融機構	171,000	12,152	59,340	111,660
市 中 銀 行	168,000	14,500	35,600	132,400
計	359,000	27,745	111,449	247,551